

甲府工業高等学校全日制【機械科、電気科、電子科、建築科、土木科】

【スクール・ポリシー】

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条に教育活動を行っている。今後は超スマート社会及び持続可能な社会へと進展していく時代にあって、産業界では新時代を主体的・創造的に生きていく資質や能力が必要になる。そのため、5学科（機械科・電気科・電子科・建築科・土木科）の専門的な教育を通して知識や技術・技能を身に付けさせるとともに、学校教育全体の中で次の資質・能力を身に付けた人材の育成を目指す。

- 1 社会が必要とする人間力を身につけた人
 - ①基本的生活習慣を身につけ、規範意識のある人（社会性）
 - ②他者を思いやることができる人（道徳性）
 - ③自らの考えで正しい行動ができる人（主体性）
 - ④社会の一員としての自覚と責任をもち、社会に貢献できる人（社会貢献力）
- 2 基礎的・基本的な学力を身につけた人
 - ⑤主体的に対話ができ、学びを深めることができる人（アクティブ・ラーニング力）
 - ⑥基礎基本の上に専門的な知識や技術・技能を身につけた人（スペシャリスト）
 - ⑦資格取得・大会等に挑戦し、自分に自信がもてる人（自己肯定力）
 - ⑧コミュニケーション力（話すこと、聞くこと、書くこと、読むことができる人）
- 3 健全な心と強い体を身につけた人
 - ⑨部活動や委員会活動等に積極的に参加し、仲間と共に活動できる人（協調性・協働力）
 - ⑩自分の心と体と行動を自らの判断で管理できる人（自己管理能力）
 - ⑪安全面を第一に考えて行動ができる人（安全行動力）
- 4 新しい時代に対応できる能力を身につけた人
 - ⑫自ら課題を見つけ、その解決のために行動ができる人（課題解決力）
 - ⑬働くことの意味を理解し、行動できる人（勤労意識）
 - ⑭特に専攻科創造工学科では設計力を身につけた人（設計力）
 - ⑮ICT機器等の新たな技術を活用できる人（Society 5.0）

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

人間教育を最重点に「ものづくり・進学・部活」に力を入れて指導を行い、生徒自らが各分野で活躍できる場を見つけて成果を残し、夢の実現に向けて主体的に取り組むことができる教育活動を行う。

文部科学省指定のスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業（H29～R3）で培った指導方法や取組を活かし、各学科の特色ある学びを通して、技術者として必要となる知識や技術・技能の習得を推進していく。また、本県の工業教育の基幹校として、SPH事業及び専攻科創造工学科で得た指導や評価の方法等を他校に広めていく。